

第8回

認知症研究を知る

若手研究者の集まり 2018

TDP-43 Prions

Takashi Nonaka and Masato Hasegawa

Dementia Research Project, Tokyo Metropolitan Institute of Medical Science, Setagaya-ku, Tokyo, Japan 156-8506

Correspondence: nonaka-tk@igakuken.or.jp; hasegawa-ms@igakuken.or.jp

The most common neurodegenerative diseases, such as Alzheimer's, Parkinson's, and amyotrophic lateral sclerosis, are all protein-misfolding diseases and are characterized by the presence of disease-specific protein aggregates in affected neuronal cells. Recent studies have shown that, like tau and α -synuclein, TAR-DNA binding protein of 43 kDa (TDP-43) can form aggregates in vitro in a seed-dependent, self-templating, prion-like manner. Insoluble TDP-43 prepared from the brains of patients has been classified into several strains, which can be transferred from cell to cell in vitro, suggesting the involvement of mechanisms reminiscent of those by which prions spread through the nervous system. The idea that aberrant TDP-43 aggregates propagate in a prion-like manner between cells presents the possibility of novel therapeutic strategies to block spreading of these aggregates throughout the brain.

Most neurodegenerative diseases, such as Alzheimer's disease (AD), Parkinson's disease (PD), and amyotrophic lateral sclerosis (ALS), have similar pathological features, and neuronal cells from the brains of these patients

dependent and self-templating manner and have prion-like properties. These results are consistent with earlier findings that tau and α -synuclein pathology spreads in a stereotypical temporal and topological manner (Braak and Braak

プログラム・抄録集

- 開催日： 7月31日(火)・8月1日(水)
会場： 湯の宿木もれび(滋賀県大津市)
主催： 日本認知症学会
企画： 基礎研究促進委員会
若手研究者委員会

日程表

7月31日(火)		8月1日(水)	
9:00		9:00-10:00	若手発表Ⅵ 『炎症・免疫の認知症病態への関与』 座長 チェンバース・ジェームズ 堀 由起子
	9:30 当日受付開始		
10:00	10:00 開会挨拶 基礎委員会委員長 岩坪 威 運営委員挨拶		コーヒーブレイク
	10:10-11:00	10:10-11:25	若手発表Ⅶ 『バイオマーカーおよびAPPプロセッシング』 座長 春日 健作 武田 朱公
11:00	10:10-11:00 若手発表Ⅰ 『プロGRESレポート -1』 座長 春日 健作 武田 朱公		
	コーヒーブレイク		コーヒーブレイク
	11:10-12:00	11:40-12:40	特別講演 Ⅱ 道川 誠 先生 『アルツハイマー病研究の頂を目指そう ～難関ルートからの登攀～』 座長 岩田 修永
12:00	12:00-13:00 若手発表Ⅱ 『プロGRESレポート -2』 座長 梅田 知宙 堀 由起子		12:40 閉会挨拶 運営委員長 野中 隆
	昼食		
13:00	13:00-13:50		
	若手発表Ⅲ 『プロGRESレポート -3』 座長 チェンバース・ジェームズ 野中 隆		
	コーヒーブレイク		
14:00	14:00-14:40		
	若手発表Ⅳ 『プロGRESレポート -4』 座長 塚越 かおり 武田 朱公		
	コーヒーブレイク		
15:00	14:50-15:50		
	若手発表Ⅴ 『分子構造から迫る認知症の病態』 座長 梅田 知宙 塚越 かおり		
	コーヒーブレイク		
16:00	16:00-17:10		
	『自己紹介』 座長 野中 隆		
17:00	コーヒーブレイク		
18:00	17:30-18:30		
	特別講演 Ⅰ 森 悦朗 先生 『臨床研究の勧め』 座長 大河内 正康		
19:00	18:30-19:30		
	集合写真撮影の後、自由時間		
20:00	19:30-21:00		
	夕食		
21:00	片づけ (30分)		
22:00	21:30-22:45		
	懇親会		

ご案内

この度は、本会にご参加いただき、誠にありがとうございます。ご参加いただくにあたり、下記の通りご案内いたします。

開催日：2018年7月31日(火)・8月1日(水)

開催場所：湯の宿 木もれび

宿泊場所：湯の宿 木もれび 〒520-0102 滋賀県大津市苗鹿 2-30-1
電話 077-579-8585

受付時間

前泊の方： 7月30日(月) 19時00分～20時30分

当日ご来場の方： 7月31日(火) 9時30分～9時50分

参加費：1,000円(おつりの無いようにご準備下さい)

上記時間内での受付にご協力をお願いいたします。

それ以外の時間帯の受付が必要な場合は、事前に下記連絡先までご連絡をお願いします。

■時間外到着についての連絡

事前連絡先：事務局メール jsdr.wakate@gmail.com

会場へのアクセス

事前に申込書に記入いただいた所属先に、おごと温泉駅迄の交通チケットをお送りいたしております。おごと温泉駅から会場ホテル間のご移動には、以下のシャトルバスを手配しておりますのでご利用ください。

7月30日(月)	おごと温泉駅 19:00発、20:00発
7月31日(火)	おごと温泉駅 9:00発
8月1日(水)	会場ホテル 13:45発、14:00発

これらシャトルバスをご利用されない場合は、おごと温泉駅～会場ホテル間の移動は各自のご負担でお願いします。



チェックイン・チェックアウト

当日（7月31日）ご来場の方には、朝の受付時点では宿泊部屋をご利用（チェックイン）いただけません。7月31日の全セッション終了後、運営委員よりお部屋のカギをお渡しいたします。

また参加者皆様には、8月1日のセッション開始前（9:00 まで）にお部屋を空けていただくようお願いいたします。カギは運営委員にて預からせていただき、まとめてチェックアウトいたします。

荷物の保管

7月31日、8月1日ともに、セッション中のお荷物の保管にはホテルクロークをご利用いただけます。

発表と自己紹介について

発表時間は以下の通りです。会を円滑に進めるため、必ず発表時間を守ってください。

- 研究発表：発表10分、討論4分
- プログレスレポート：発表5分、討論4分
- 自己紹介：発表3分、質疑1分（スライド2枚以内）

夕食・懇親会

初日（7月31日）は夕食をご用意しております。

19:30 までに1F レストラン『風香』へお越しく下さい。

また夕食後、引き続き懇親会を行いますので、是非ふるってご参加ください。

朝食と昼食

前泊の方は7月30日（月）の夕食は各自でご準備頂きますようお願いいたします。

尚、前泊者の方には7月31日（火）の朝食を準備しております。

参加者の皆様に7月31日（火）の昼食と夕食、8月1日（水）の朝食を準備しております。

入浴

6:00-10:30、14:30-24:00 の時間帯においてご自由にご入浴いただけます。

会場と服装について

当日、会場は冷房が効いていますので、必要な方は羽織るものをご準備ください。